

製品名: RBM34 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab16957**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	50kDa

抗原情報

遺伝子名	RBM34
別名	RBM34; KIAA0117; RNA-binding protein 34; RNA-binding motif protein 34
遺伝子 ID	23029.0
SwissProt ID	P42696
免疫原	抗血清はヒト RBM34 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 345-394

背景

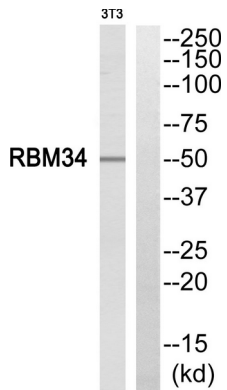
PTM: DNA が損傷すると、おそらく ATM または ATR によってリン酸化されます。類似性: RRM RBM34 ファミリーに属します。類似性: 2つの RRM (RNA 認識モチーフ) ドメインが含まれます。PTM: DNA が損傷すると、おそらく ATM または ATR によってリン酸化

化されます。類似性: RRM RBM34 ファミリーに属します。類似性: 2つの RRM (RNA 認識モチーフ) ドメインが含まれます。

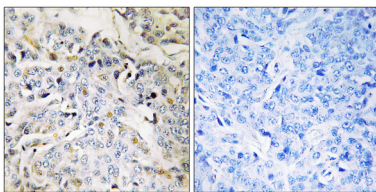
研究分野

-

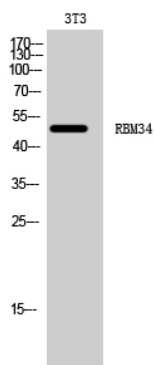
画像データ



RBM34 抗体のウェスタンブロット解析。右レーン RBM34 ペプチドでブロッキングされている。



RBM34 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



RBM34 ポリクローナル抗体を使用した 3T3 細胞のウェスタンブロット分析。